



「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

第193回 仲良しクラブが会社を潰す

企業を訪問すると、常に明るく何事にも積極的な企業もあれば、暗くて重苦しい雰囲気で満ち溢れている企業もある。また、常にピリピリとしていると感じる企業もある。これらは、その大半がその企業のトップの姿勢や部門責任者の姿勢を反映している。

プロジェクトでわかる仲良しクラブ

そのような中、これは具合が悪いなと感じるのが、仲良しクラブになっているのではないかと感じる企業だ。企業の皆さんが、また職場の皆さんが、仲が良いというのは大切だ。お互いに協力関係が築けていれば、共通の目的に向けて力を結集しやすく、新たなことへの挑戦もしやすい。またそれが達成できれば、皆で達成感を味わうこともでき、それが自信につながり、さらに新たなことへ挑戦する力になる。しかし、仲は良いのだが、「それは仕方ないよねとか」、「まあできなくても当然か」というようにお互いを慰めあったり、かばいあったりする方向になっていると、やるべきことは進まない。

仲良しクラブの特徴は、責任追及をしない。これはコンサルタントとしてプロジェクト推進に参加しているとよくわかる。外部のコンサルタントが、どうしてこれができていないのですかと聞くと、他のメンバーが一生懸命それがかばったりする。プロジェクトメンバーで役割分担をして、それぞれがやることを決めたにも関わらず、それができていなくても仕方が無いとか、まあまあということになったのでは、絶対にプロジェクトは成功しない。

リーダーが勘違いしていることも

このような中には、プロジェクトを推進するリーダーがメンバーのことを思い、一生懸命かばっているという姿を見ることもある。これは、皆に良く思われたいとか、皆がギスギスしては、プロジェクトはうまくいかないと思っているからだ。しかし、やるべきことができていないにも関わらず、それをかばってばかりいたのでは、プロジェクトを成功に導くことは絶対にできない。

仲良しクラブが不正を隠すということも

俗にいう仲良しクラブになってしまうと、それが事業を潰す元凶になる。和気あいあいと事業を潰すということだ。誰の責任かを明確にして、それぞれが責任を持って推進してこそ、初めて事業を成功に導くことができる。仲良しクラブで、仕方ないなあと言っていたのでは、事業は間違いなく潰れる。

品質不正が多発しているが、この背景の一つには、見て見ぬふりをしたり、まあいいかということがある。こうなると、不正が当たり前になる。仲良しクラブで仕方ないなあと言っていたのでは、法令違反や不正にも目を瞑るということにつながりかねない。これは事業を潰すことに直結する。やはり適度の緊張感を持って、責任を追及し、協力して進めることが必要だ。

さて、皆さんの企業では、仲良しクラブになっているということは無いですか。不正を絶対にさせないという点でも、たまには見直してみることも必要かもしれない。

<執筆者プロフィール>



高橋 功吉 (たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営 / 常務理事 グローバル事業担当

大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本企業連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

これまでにないタイ人従業員向け新しい日本語学習ツール

「Sail」のご紹介

Sailの3つの特徴

語学学習

オンラインでの日本語学習機会を提供する事で、社内の日本語教育の負担軽減が実現します。普段の学習との組み合わせで従業員様の飛躍的な日本語能力向上の一助となります。

多世代教育

社会に出ると様々育った環境が異なる背景、年齢、考え方を持つ人とのコミュニケーションが不可欠です。そこで注目されているのが「多世代コミュニケーション能力」です。

ICT教育

インターネットを活用しての学習を促進させましょう。これまで出会う事が無かった人、知識に効率的にアクセスする事が可能になります。



Sailを導入する事で得られるメリット

企業様向けメリット

- 1 従業員の満足度向上
- 2 従業員の多世代コミュニケーション能力向上
- 3 ビジネスへの効果

従業員様向けメリット

- 1 日本語レベルアップ
- 2 クリエイティブ・シンキング能力の向上
- 3 従業員の日本文化理解の向上

日本でも様々なメディアに取り上げられております。

